

報道関係者各位
プレスリリース

2022年7月26日
株式会社インフォコーパス

**インフォコーパス、新代表を迎え第二創業へ
～NEC出身の紫尾淳一が代表取締役社長 CEO に就任～**

株式会社インフォコーパス(本社：東京都目黒区、以下インフォコーパス)は、創業より10期目を迎えるにあたり、2022年7月26日付で紫尾淳一が代表取締役社長 CEO に就任したことをお知らせいたします。

IoTは黎明期と言われて久しいですが、コロナ禍で仕事のスタイルが大きく変わり今やDX時代の流れの中で成長期に入りつつあります。インフォコーパスは、2014年9月にリリースした純国産のIoTプラットフォーム「SensorCorpus (センサーコーパス)」を中心としたIoTシステム構築事業を年々拡大しており、大手非鉄金属業、大手食品会社における工場DX化プロジェクトへの参画、最先端植物工場のIoTサービス化支援、大手建設業の建設DX化支援など、大企業からベンチャーまで多数のDX (IoT) 案件を手がけてきました。また2021年には東京電力グループのテプコシステムズ様と資本業務提携を実施、DX事業における様々な連携を進めてまいりました。

今後もIoTを活用したDX推進がより一層本格化していくことは間違いなく、更に多様化するお客様のニーズに確実に応えていくためにも、創業より10期目の節目を迎えたインフォコーパスは次のステージに向かいます。

この度、日本電気株式会社 (以下 NEC) で長年にわたりマネジメントに手腕を発揮した紫尾淳一を新たな代表取締役社長 CEO として迎え、第二創業期に向けた更なる経営基盤の強化に積極的に取り組んでまいります。経営体制を刷新し、紫尾の陣頭指揮のもとで営業・マーケティング・技術・ファイナンス・ガバナンス等の全方位における基盤強化を急速に進めてまいります。

経営体制の刷新の要旨は以下のとおりです。

- NECで営業、システム部門のマネジメントを長年、手がけてきた紫尾淳一を代表取締役社長 CEO として今後の経営基盤作り、事業拡大の陣頭指揮をとる。
- 当社の共同創業者であり、IoT+DXコンサルティング事業の強化に尽力してきた田名瀬崇を取締役 COO として、プロジェクトマネジメント領域における組織的な実力の底上げに努める。

- SensorCorpus を開発した佐治信之を取締役 CTO として、グローバルな技術トレンドを SensorCorpus のバージョンアップに活かし、且つ当社の技術開発力の底上げを先導する。
- インフォコーパスの様々な IoT 案件でデータマネジメントを中核とした難易度の高いシステム開発案件を成功に導いている堀智之が CDO に就任する。
- 2016 年当社に入社以来、創業期における当社経営基盤の基礎の構築に尽力してきた高橋慶を執行役員 CMO として、営業、マーケティングの先導および経営企画を担当する。
- みずほ銀行（旧第一勧業銀行）出身で IPO に関する知識と経験が豊かな大串純を執行役員 CFO として、バックオフィスの責任者として事業基盤の整備に努める。

事業面においては、現在の主力事業である IoT システム構築、IoT コンサルティング、SensorCorpus ライセンス販売を更に深化させていくと同時に、既にリリース済みの CO2 濃度測定による換気対策ソリューション「SensorCorpusIC」や製造ラインの稼働率チェック IoT 簡単キット「My First IoT」をはじめとした、今まで培ってきたノウハウを活かした課題解決型のソリューションパッケージの創出にもより一層注力してまいります。

当社が掲げる「モノと情報の融合」で社会、産業、生活の DX を実現する企業」というビジョンの具現化に向けて、新たな経営体制のもとでより一層尽力してまいります。第二創業期に向けたインフォコーパスのこれからの取組みにぜひご期待ください。

【代表取締役社長 CEO 紫尾淳一からのコメント】



10年くらい前、NEC九州の営業責任者だったころ農業ICT、観光ICTなど新事業創造に取り組んでいてITの力に自信を深めていたのですが、梅ヶ枝餅（大宰府の有名なお菓子）製造からコンビニのおにぎり製造に転身した中小企業の社長から海外に設置したおにぎり製造機の稼働状況を日本で知りたいとリクエストがありました。

いろいろ社内で調べましたが、当時の技術と、何と云っても価格感がかけ離れていて断念せざるを得なかった苦い思い出があります。

インフォコーパスにジョインして、IoTプラットフォーム「SensorCorpus」を知り、明日からでもスタートできるユーザビリティとコストパフォーマンスに驚き、日本のIoTを切り拓くのはこの会社だと確信しました。今ならあの会社の課題を解決できると思います。(笑)

昨年は「SensorCorpusIC」というコロナ禍の社会課題に対応した換気対策ソリューションサービスをリリースしました。

今年も当社技術陣の技術力にマーケティング力を付加して社会課題、産業課題に対応したDXサービスをお届けするつもりです。

インフォコーパス、第二創業期の発展にご期待ください

【プロフィール】

紫尾 淳一 | 株式会社インフォコーパス | 代表取締役社長 CEO

1980年 九州大学経済学部卒,同年 NEC 入社、営業部門や宣伝部に所属

1998年 NEC、電通、ニッポン放送、ポニーキャニオンの4社共同出資のネットコミュニティサービスベンチャーに出向、マーケティング事業、コミュニティ事業を立ち上げる

2005年 NEC 宣伝部長、IMC 導入、日経広告大賞、カンヌ広告祭インターネット部門グランプリ受賞

2009年 NEC 九州支社長、社長賞 2 回受賞

2015年 NEC ソリューションイノベータ執行役員、九州支社長、同社初のマーケティング組織設立

2019年 インフォコーパス入社 取締役 COO 就任

2022年 インフォコーパス 代表取締役社長 CEO 就任

【会社概要】

商号 : 株式会社インフォコーパス

代表者 : 代表取締役社長 紫尾 淳一

所在地 : 〒153-0064 東京都目黒区下目黒三丁目5番1号 梶浦ビル5階

設立 : 2013年6月10日

事業内容 : IoT サービスプラットフォーム、IoT サービス開発、IoT コンサルティング

資本金 : 7,118 万円

URL : <https://www.infocorpus.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社インフォコーパス

広報担当 : 高橋

TEL: 03-5734-1830 (代表)

E-mail: contact@jp.infocorpus.com